

* 調査の詳細は、ホームページをご覧ください。

アイコン 景況調査



業況判断 DI は全産業で改善。

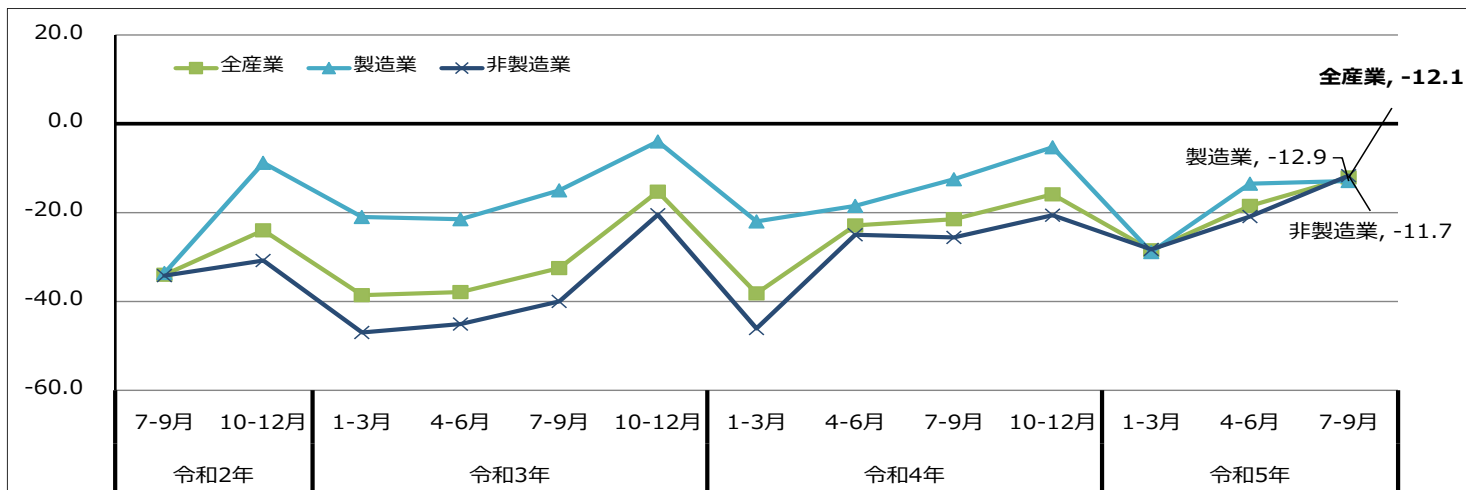
製造業では横ばい、非製造業は回復傾向が続く。

- ◆ **売上**：全産業、製造業、非製造業で2期連続の改善
 - ・・・卸売業は40ポイント超の大幅改善。
- ◆ **前期比収益**：全産業、製造業、非製造業で2期連続の改善
 - ・・・サービス業では悪化。
- ◆ **仕入価格**：全産業、製造業、非製造業で下落
 - ・・・低下が続くも底堅い動き。

◆ 業況判断（前期比）注（ ）内は前回調査との差を示します。

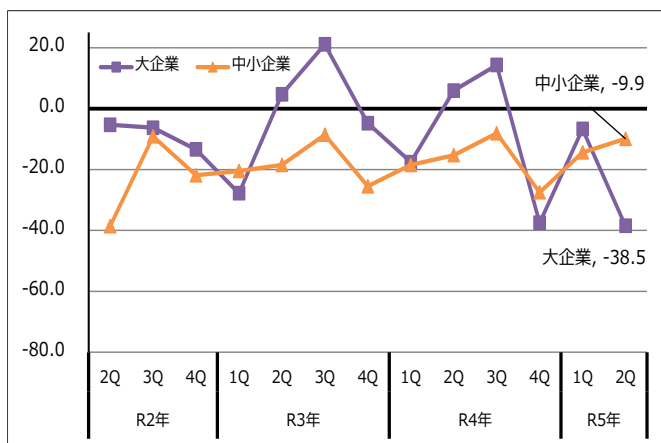
<全体>

業況判断 DI は、▲12.1（+6.4）で改善しました。業種別では、【製造業】は▲12.9（+0.6）で横ばい、【非製造業】は▲11.7（+9.2）で改善しました。



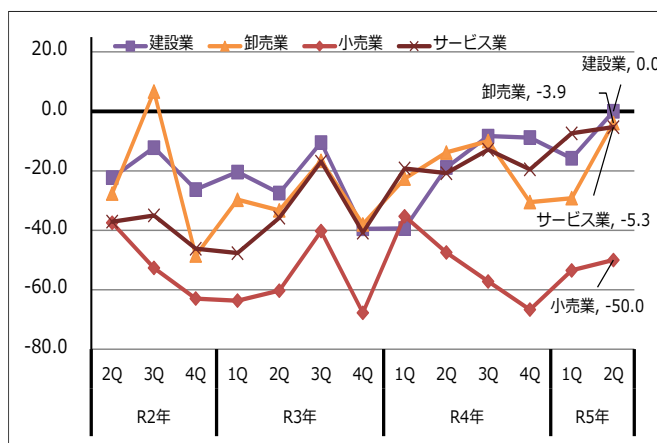
<製造業（規模別）>

【大企業】は▲38.5（-31.8）で大幅に悪化、【中小企業】は▲9.9（+4.5）で改善しました。



<非製造業（業種別）>

【卸売業】は▲3.9（+25.3）で大幅に改善、【建設業】で0.0（+15.8）、【小売業】▲50.0（+3.5）、【サービス業】で▲5.3（+2.1）で改善しました。



DI とは

景気動向指数「デフュージョン・インデックス（Diffusion Index）」の略。「好転」（または「上昇」「増加」「過剰」と回答した企業の比率から「悪化」（または「下降」「低下」「不足」と回答した企業の比率を差し引いたもので、業況の方向感を測るための指標です。

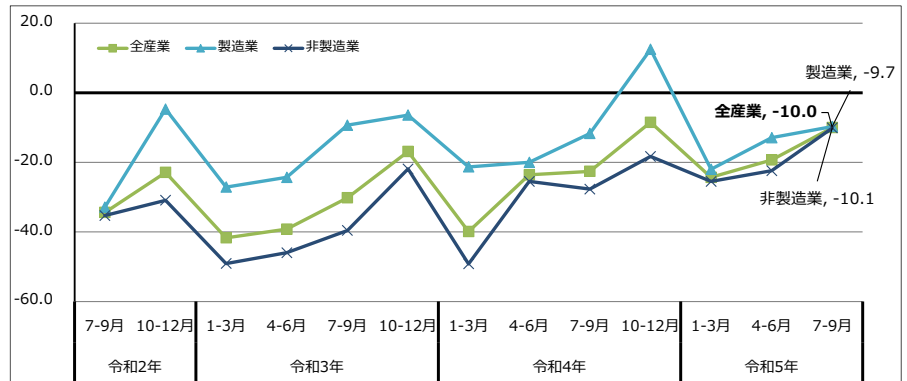
◆業界天気図



業種 項目	全産業	製造業			非製造業				
		全体	大企業	中小企業	全体	建設業	卸売業	小売業	サービス業
今回業況判断DI値									
前回との差									

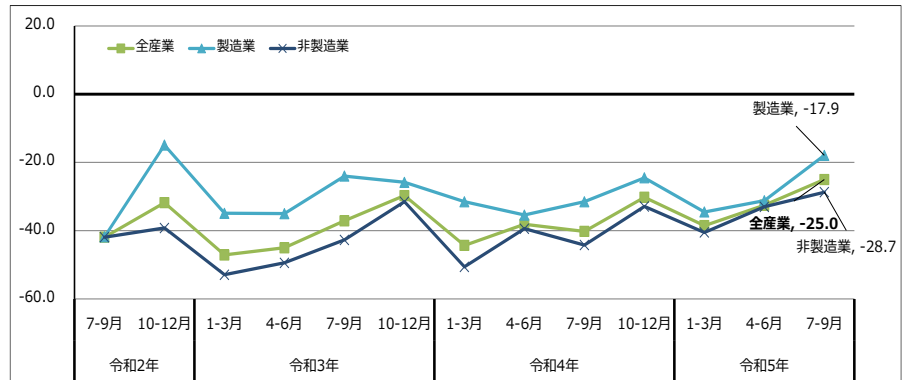
◆出荷額・売上高・完成工事高

- 出荷額・売上高・完成工事高 DI は、▲10.0 (+9.3) で、改善しました。
- 【製造業】は▲9.7 (+3.2) で改善、【非製造業】では▲10.1 (+12.3) でいずれも改善しました。



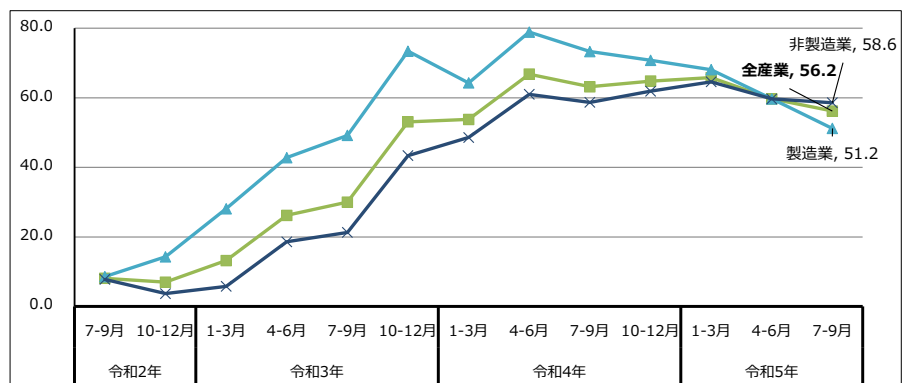
◆収益 (前期比)

- 収益 (前期比) DI は、収益が前期より「好転」したか「悪化」したかを示すものです。全産業で▲25.0 (+7.5) で改善しました。
- 【製造業】では、▲17.9 (+13.3)、【非製造業】では、▲28.7 (+4.3) でいずれも改善しました。



◆原材料仕入れ価格

- 原材料仕入れ価格 DI は、56.2 (-3.5) で下落しました。
- 【製造業】では、51.2 (-8.5)、【非製造業】では、58.6 (-1.1) と下落しましたが、底堅い動きとなっています。



<本資料の問い合わせ先>

- | | | |
|---|-----------|-----------------------|
| ■ 尼崎市 経済環境局 経済観光振興課 | 担当: 大谷 | 連絡先: 06-6489-6670 |
| ■ (公財) 尼崎地域産業活性化機構 調査研究室 | 担当: 藤野・重本 | 連絡先: 06-6488-9501 (代) |
| https://www.ama-in.or.jp/research/sub01.html | | |